プレスリリース

報道関係者各位

2026 年 10 月 28 日

サイレックス・テクノロジー株式会社

Wi-Fi 6 対応 小型・省電力ワイヤレスブリッジ「BR-110AX」を発売

ー　無線機能を「内蔵する」から「切り出す」へ　CRA 時代の無線搭載製品開発を支援　ー

ワイヤレス・テクノロジーのグローバルリーダーであるサイレックス・テクノロジー株式会社（本社：京都府精華町、代表取締役社長：三浦 暢彦、以下 サイレックス）は、Wi-Fi 6 対応ワイヤレスブリッジ「BR-110AX」を 2026 年 11 月 24 日に発売します。

Wi-Fi 6 対応 小型・省電力ワイヤレスブリッジ「BR-110AX」

BR-110AX は、医療機器、検査・分析装置、POS・キオスク端末など、有線 LAN ポートを備えた既存機器を、大幅に設計変更することなく Wi-Fi ネットワークへ接続できるワイヤレスブリッジです。48 × 77 × 22 mm の小型筐体と USB Type-C 給電により、可搬機器や設置スペースが限られる機器にも導入しやすく、既存の設計資産を生かした無線化を実現します。

欧州サイバーレジリエンス法（CRA）への対応では、設計・開発に加え、脆弱性の監視、セキュリティアップデート、保守、報告体制など、製品ライフサイクル全体を見据えた取り組みが求められます。無線機能を内蔵する場合は、ドライバー、認証・暗号、設定、ファームウェア更新、無線認証といった固有の開発・運用項目も考慮しなければなりません。BR-110AX は無線機能を外部へ切り出すことで、こうした開発・評価・保守の負荷を軽減します。

■　無線機能を製品本体から切り出すという考え方

製品本体の有線 LAN インタフェースを維持したまま、無線機能を外付けワイヤレスブリッジへ集約することで、本体の主要設計や既存アプリケーションへの変更を抑えられます。

BR-110AX は、無線設定・認証、ファームウェア更新・保守を外付け機器側に集約し、無線化に伴う実装範囲と責任分界を整理しやすくします。ただし、BR-110AX の利用によって、最終製品メーカーが負う CRA 上の評価、技術文書、脆弱性対応、報告などの責任がなくなるものではありません。製品本体、BR-110AX、クラウド、関連サービスを含む製品全体で適合方針を検討する必要があります。

■ BR-110AX の主な特長

- 小型・省電力、USB Type-C 給電
  48 × 77 × 22 mm の小型筐体を採用し、機器背面や可搬機器など、設置スペースが限られる場所への導入を支援します。
- Wi-Fi 6 とエンタープライズ向けセキュリティ
  Wi-Fi 6（IEEE 802.11ax、1×1）、WPA3/WPA2、IEEE 802.1X 認証に対応しています。
- 高速ローミング
  IEEE 802.11r に対応し、医療カートなどの移動を伴う機器の無線運用を支援します。
- 医療・リテール分野の利用環境を考慮した筐体
  IP21、消毒液耐性、難燃グレード UL94 V-0 の筐体を採用しています。
- IP インターセプトモード
  有線 LAN 機器の既存 IP アドレスおよび MAC アドレスを活用した無線化と、無線インフラ側からの BR-110AX 管理を支援します。
- アクセスポイントモード
  有線機器と PC やタブレットを直接無線接続する、簡易アクセスポイントとしても動作します。

■ CRA 時代の無線搭載製品開発をテーマにオンラインセミナーを開催

サイレックスは 2026 年 11 月 11 日、オンラインセミナー「半日でつかむ、無線製品開発の急所 市場・技術・規制の最新動向から考える、これからの製品戦略」を開催します。Session 3 では、「欧州 CRA で変わる製品開発の新常識 無線搭載製品に求められるサイバーセキュリティ対応とは」と題して講演します。

本セッションでは、CRA 施行を踏まえ、無線機器・産業機器メーカーが押さえるべき最新動向と、製品企画・開発段階から備えるべきポイントを解説します。あわせて、BR-110AX によって既存機器の設計変更を抑えながら Wi-Fi 6 対応を進める考え方と、導入時に整理すべき責任分界を紹介します。

◆ オンラインセミナー・Session 3 開催概要

開催日時：2026 年 11 月 11 日（水）16:00～16:45

タイトル：半日でつかむ、無線製品開発の急所
市場・技術・規制の最新動向から考える、これからの製品戦略

Session 3：
欧州 CRA で変わる製品開発の新常識
無線搭載製品に求められるサイバーセキュリティ対応とは

登壇者：

テュフ ラインランド ジャパン株式会社
製品事業部 電気製品部 Wireless／IoT 課 エンジニア　福井 洋則 様
サイレックス・テクノロジー株式会社
グローバルマーケティングセンター　プロダクトマネジャー　真木 雄大

セミナー申込み（無料）：https://www.silex.jp/backnumber/event/20261111-Webinar?wid=Press

- **BR-110AX の CRA 対応について**

BR-110AX は CRA 対応を計画中であり、現時点で CRA 適合を表明する製品ではありません。対応内容および提供時期は、今後の開発・評価状況等により変更となる場合があります。

◆ 発売日・製品情報

製品名：BR-110AX
発売日：2026 年 11 月 24 日
価格：オープン価格

◆ BR-110AX 製品情報　　：https://www.silex.jp/products/bridge/list/br110ax
◆ 製品画像ダウンロード　：https://go.silex.jp/image-download-terms_BR-110AX

【サイレックス・テクノロジーについて】

サイレックス・テクノロジー株式会社（本社：京都府精華町）は、ハードウェアおよびソフトウェアの組み込み技術を核とした研究開発型企業です。医療・産業分野のお客様の機器やシステムに向けて、安全で信頼性の高いワイヤレス／エッジ AI 技術を提供しています。「切れない無線空間」の創造と、その環境下で機器を賢く動かす実用的な製品・サービスを通じて、最上の顧客体験の実現を目指しています。北米、欧州、中国、インドに展開する各国拠点を通じて、海外パートナーとの連携や新市場の開拓など、グローバルなビジネスを推進しています。また、設計・開発から生産・品質保証までのプロセスを「けいはんな本社」で統括することで厳格な品質基準を維持するとともに、海外拠点と連携した開発体制のもと、地域ごとの多様な顧客ニーズに応え、現地でのカスタムエンジニアリングにも対応しています。

【お問い合わせ先】
サイレックス・テクノロジー株式会社
グローバルマーケティングセンター　綱嶋 和也
E-mail：press@silex.jp
Tel. 0774-98-3781　Fax. 0774-98-3767
公式サイト：https://www.silex.jp/
X（旧：Twitter）：https://x.com/silex_marcom/　Facebook： https://www.facebook.com/silexjp
© 2026 silex technology, Inc.　記載されている会社および製品名は、各社の商標または登録商標です。